

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算現額452億1,100万円に対し決算額462億3,777万円(執行率102.3%)で、10億2,677万円の増となっている。主な内訳をみると、給水収益が4億786万円、固定資産売却益が3億6,503万円、補償金が1億6,014万円、それぞれ予算に比べ増加している。

収益的支出は、予算現額370億9,335万円に対し決算額350億6,610万円(執行率94.5%)となっている。差額20億2,724万円のうち、1億1,878万円が翌年度への繰越額で、不用額は残り19億846万円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算現額69億9,100万円に対し決算額38億7,125万円(執行率55.4%)で、31億1,974万円の減となっている。

資本的支出は、予算現額292億3,213万円に対し決算額255億498万円(執行率87.2%)となっている。差額37億2,715万円のうち、7億8,944万円が翌年度への繰越額で、不用額は残り29億3,771万円となっている。

資本的支出のうち建設改良費は、予算現額219億9,470万円に対し決算額185億6,907万円(執行率84.4%)となっており、内訳は次のとおりである。

・施設整備事業	149億1,055万円
導水施設	豊平川水道水源水質保全管理センターほか新設工事 等
浄水施設	西野浄水場ほか耐震改修工事 等
配水施設	西部ポンプ場・配水池耐震改修工事 等
配水管布設	管布設延長65.2km(清田第2幹線耐震化工事、新琴似地区配水管更新工事、曙地区配水管更新工事、菊水元町地区配水管更新工事 等)
・固定資産取得	36億5,852万円
	無線式メーター購入、宮の森ポンプ場ほか受配電・自家発電設備更新工事、西野浄水場ろ過池洗浄設備ほか更新工事、曙ポンプ場ポンプ・流入弁設備更新工事 等

企業債償還金は64億3,521万円で、資本的支出の25.2%を占めている。

資本的支出255億498万円の財源については、企業債20億円、出資金5億69万円、固定資産売却代金1億3,734万円、補助金2億4,667万円、加入金7億3,928万円、負担金2億4,724万円で充当し、不足する額216億3,372万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額14億790万円、建設改良積立金105億3,848万円、過年度分損益勘定留保資金27億2,488万円及び当年度分損益勘定留保資金69億6,245万円で補填されている。